



どのような未来を目指すための事業か

令和元年東日本台風と同規模の豪雨による
河川氾濫の水害リスクを軽減するため

堤防の弱点を改善して
堤防を強化しました

地元の声

・大雨のときに堤防から漏水があって不安（地元住民）

事業前

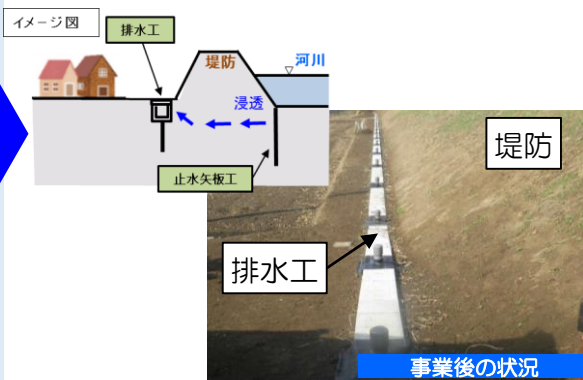
◆河川水位が高い状況が続くと、堤防内に河川水が浸透し、漏水をきっかけに決壊するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

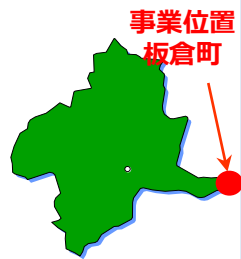
◆堤防に浸透した水を速やかに排水することで、堤防の決壊を防ぎ、洪水による被害を軽減しました



事業後の状況

事業の概要

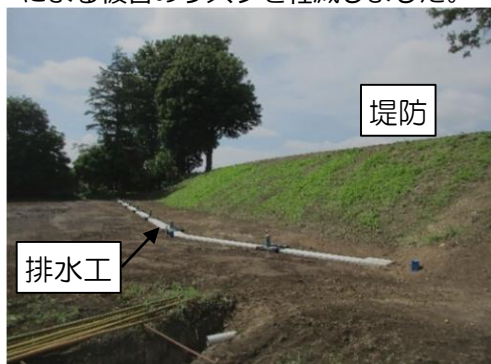
- 事業箇所：板倉町海老瀬（ほか）
- 事業内容：堤防強化 延長 3,800m
- 事業期間：令和元年度～令和2年度



事業の進捗状況（令和2年度完了）

今、何をしているか

令和2年度に堤防強化が完了し、洪水による被害のリスクを軽減しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了